



# 陸上貨物運送業労働災害発生状況

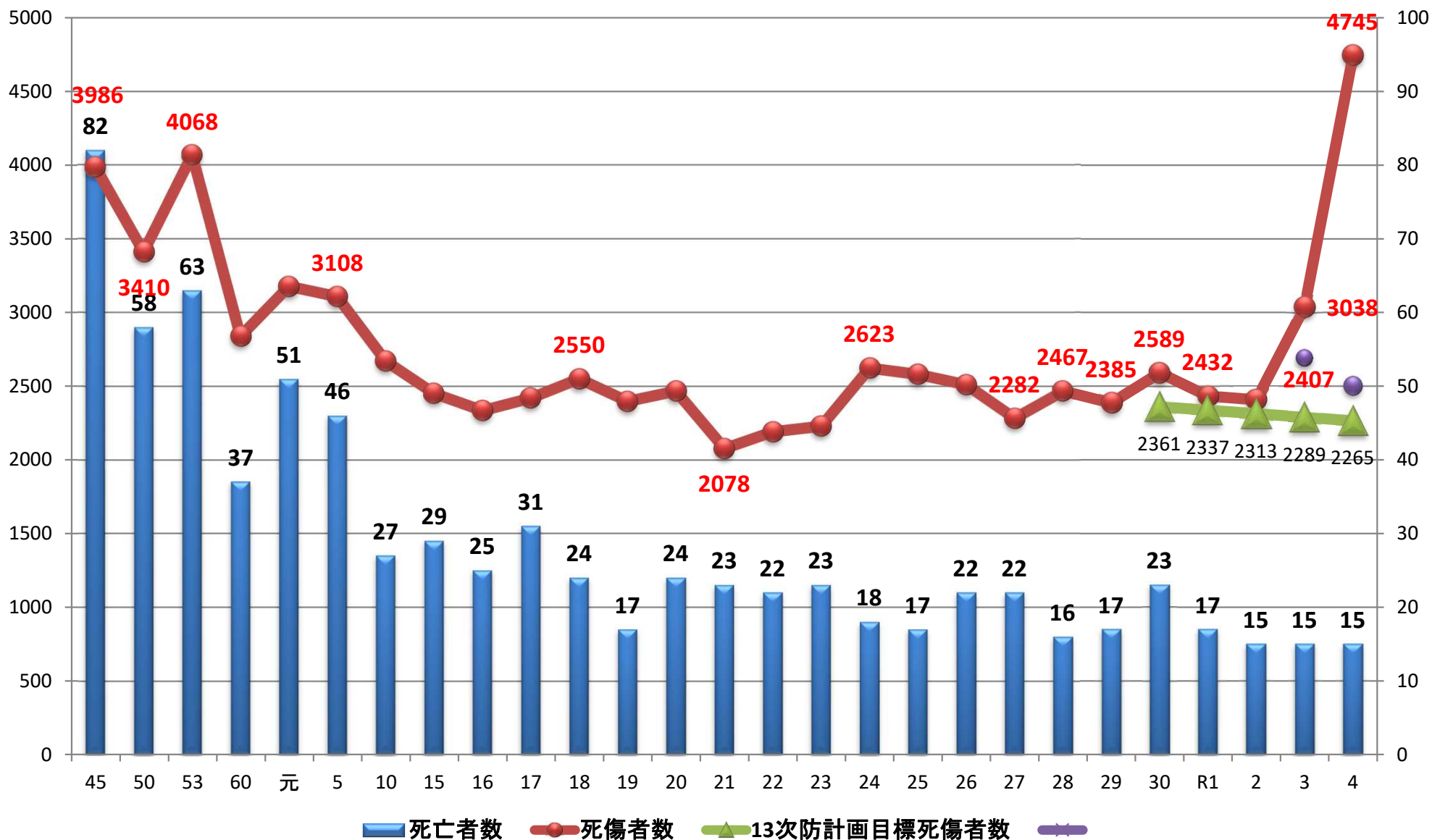
## (宮城労働局管内)





# 全産業における労働災害発生状況の推移

## 【宮城労働局管内】

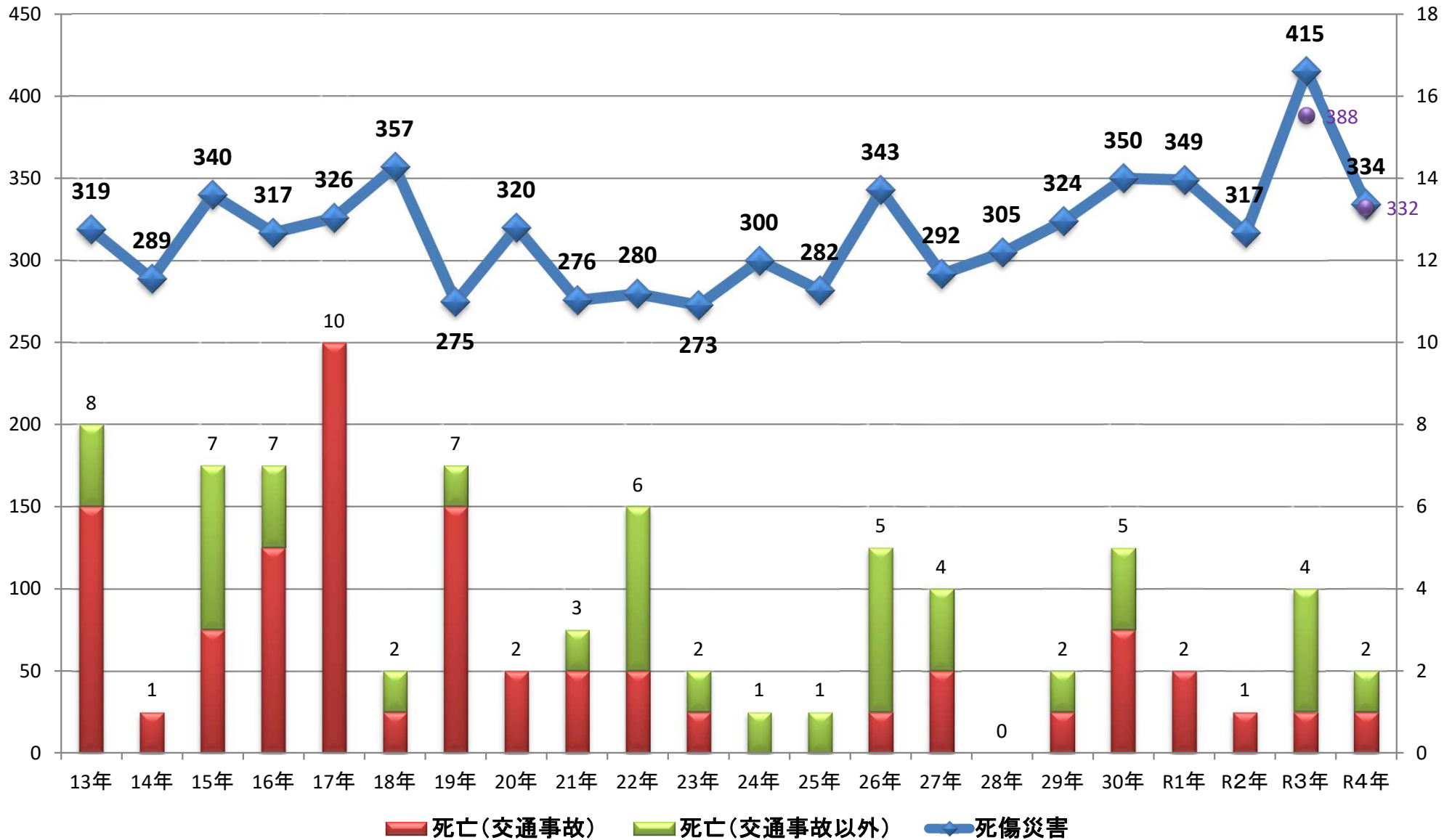


\* R4は速報値



# 陸上貨物運送事業における死傷者数の推移

## 【宮城労働局管内】



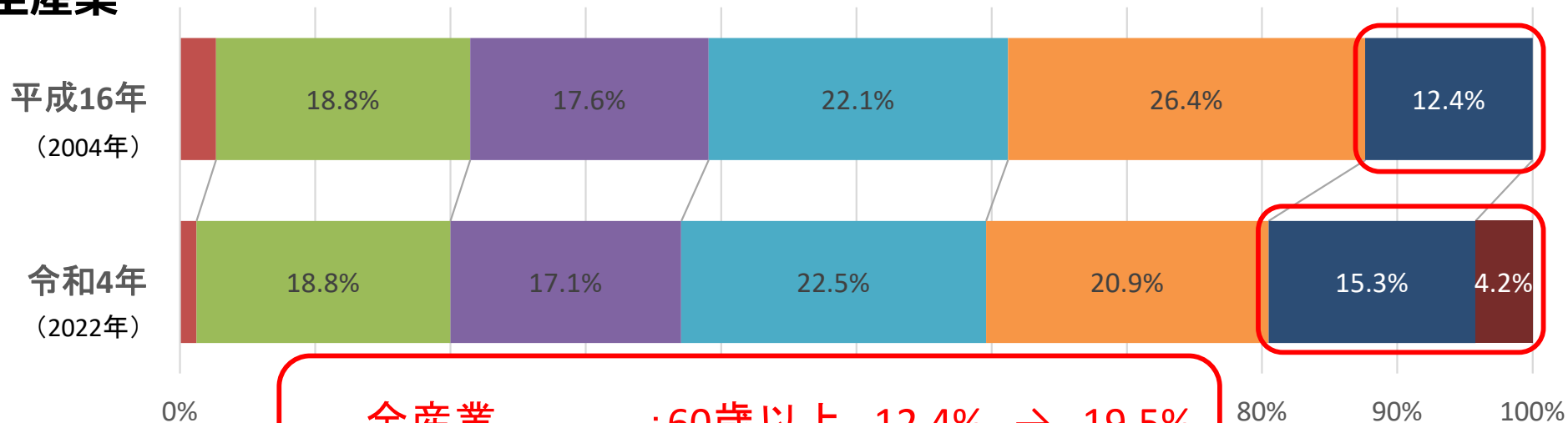
\* R4は速報値

# 陸上貨物運送事業における死亡労働災害の概要

発生月	労働者数	事故の型	災害の内容
年齢	時間帯	起因物	
R4.3	10～50人	飛来、落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて落下し車体と地面との間に挟まれた。
40代	10時台	トラック	
R4.3	10～50人	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
20代	19時台	トラック	

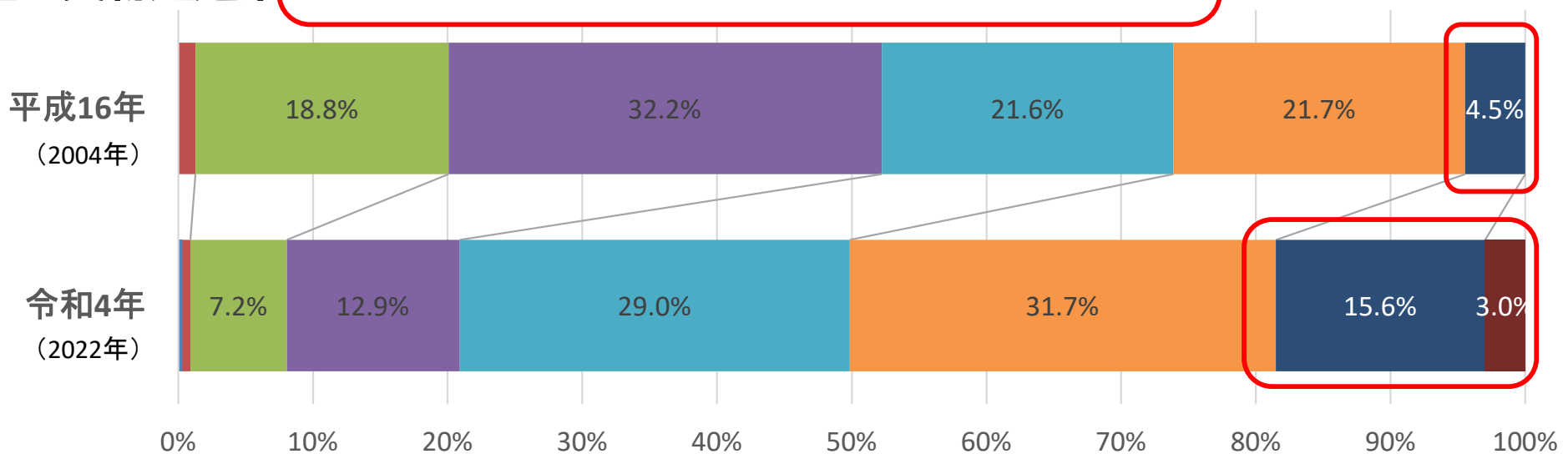
# 年代別労働災害発生状況

## 全産業



全産業 : 60歳以上 12.4% → 19.5%  
 陸上貨物運送業 : 60歳以上 4.5% → 18.6%

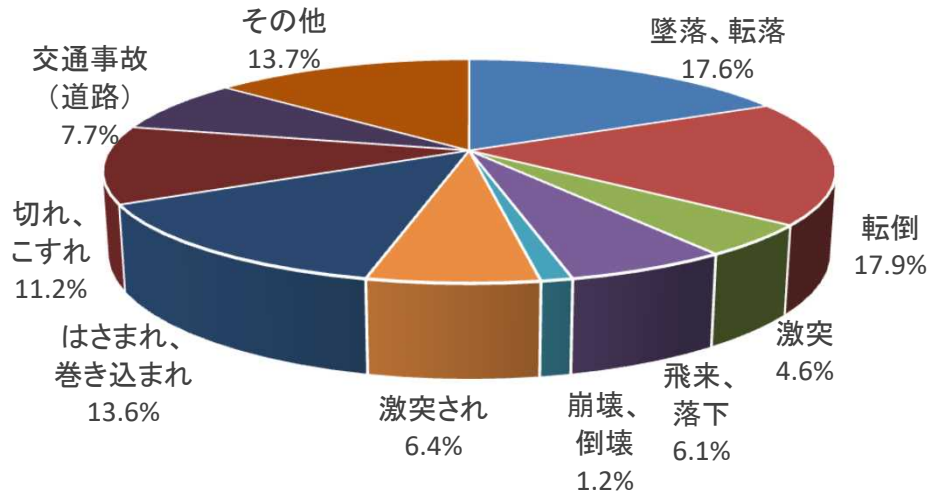
## 陸上貨物運送業



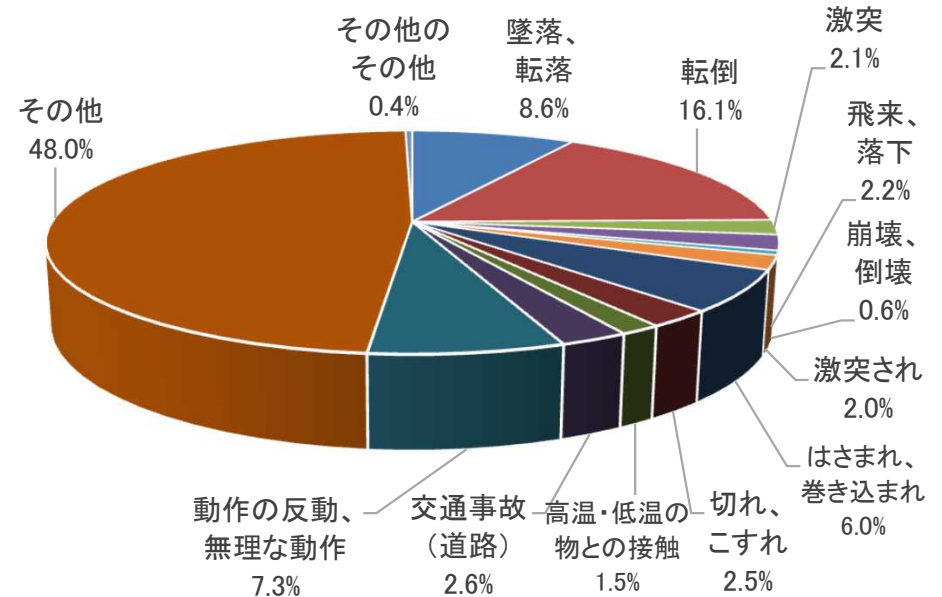
■ 20歳未満 ■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳以上 ■ 70歳以上

# 事故の型別労働災害発生状況

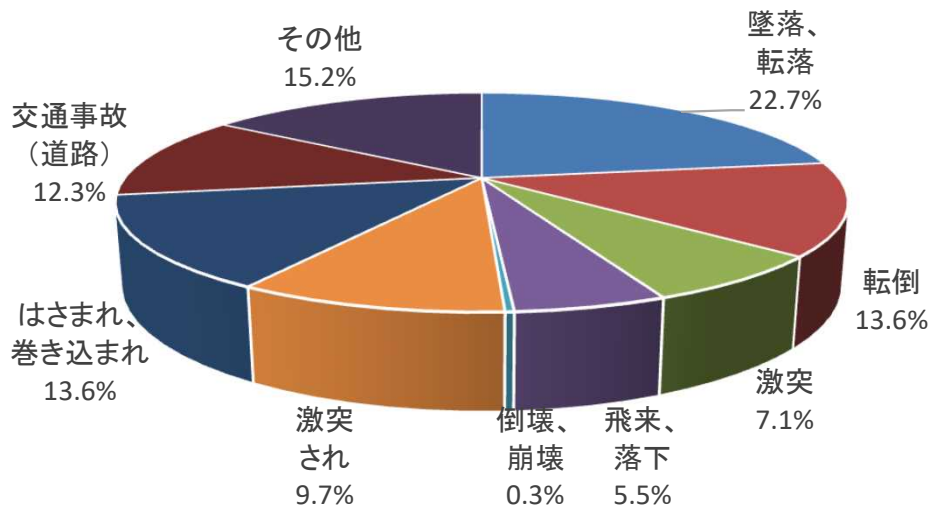
平成16年 全産業（2,290人）



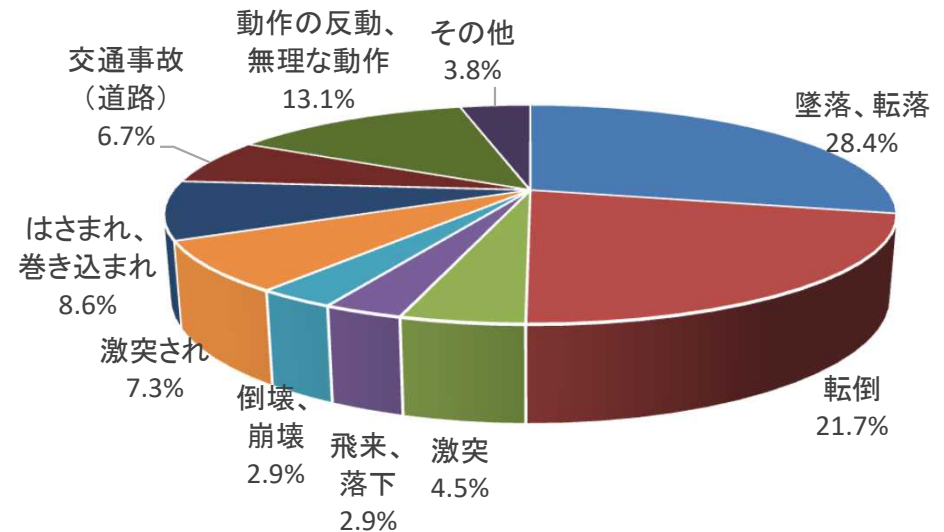
令和4年 全産業（4,745人）



平成16年 陸上貨物（314人）



令和4年 陸上貨物（313人）

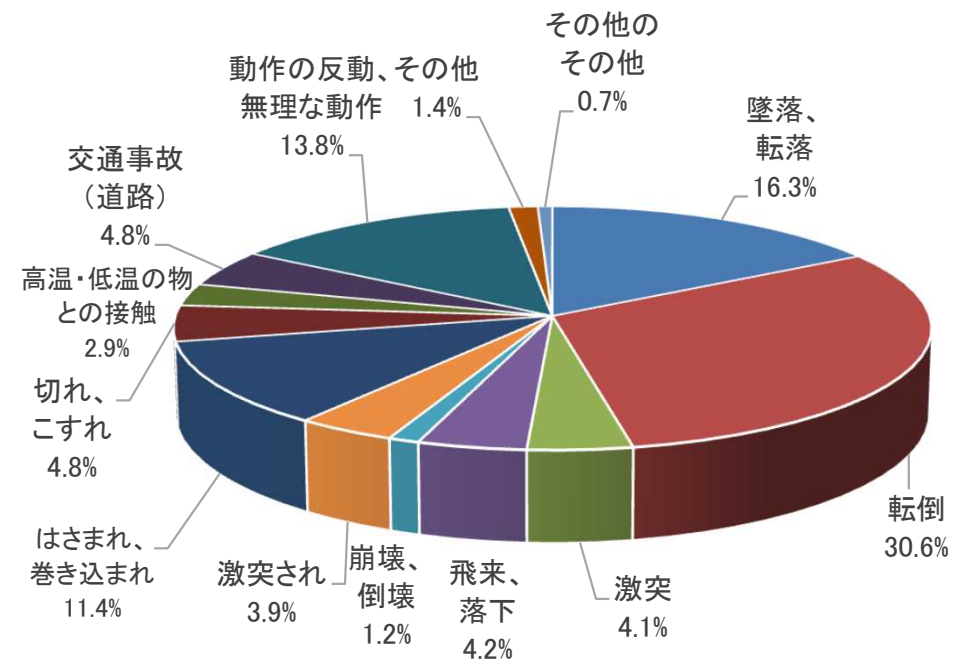
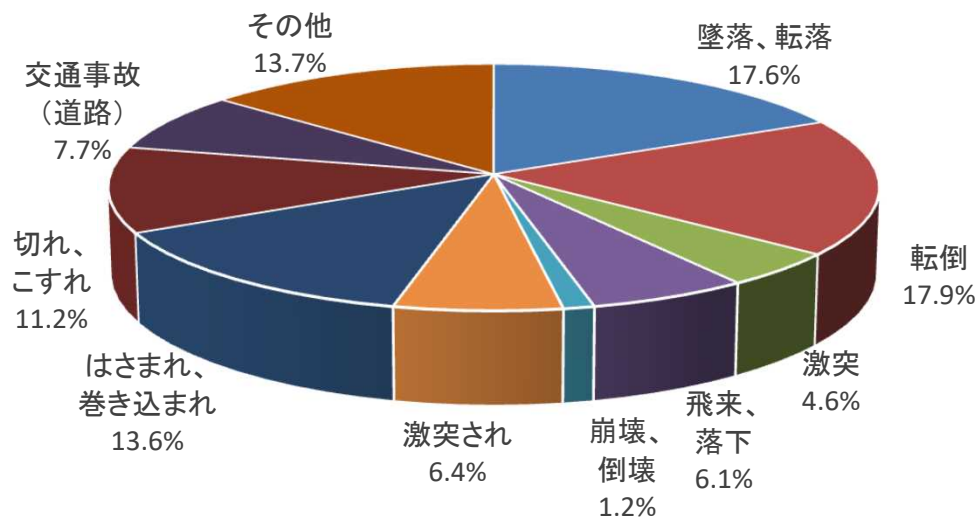


# 事故の型別労働災害発生状況

\*新型コロナウイルス感染症を除く

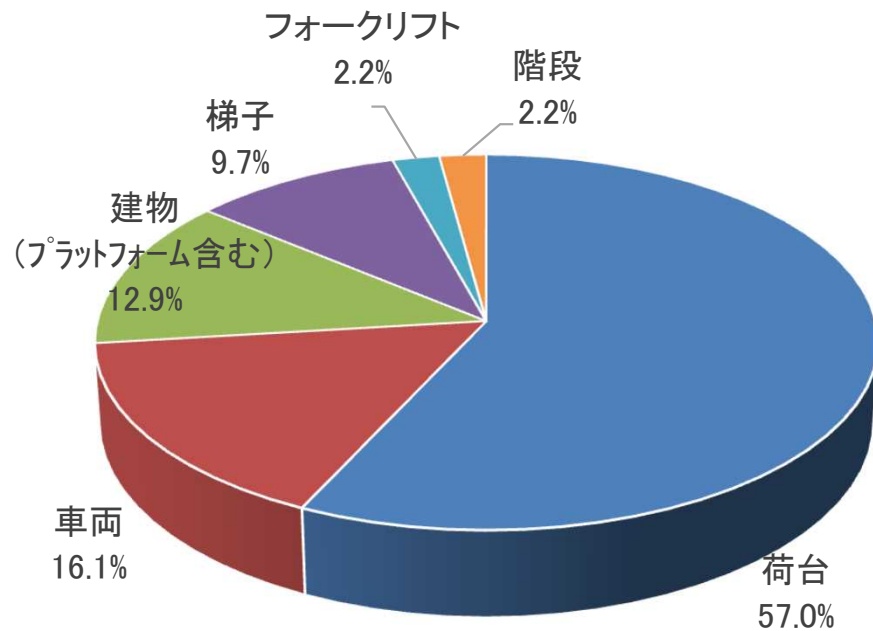
平成16年 全産業（2,290人）

令和4年 全産業（2,501人）

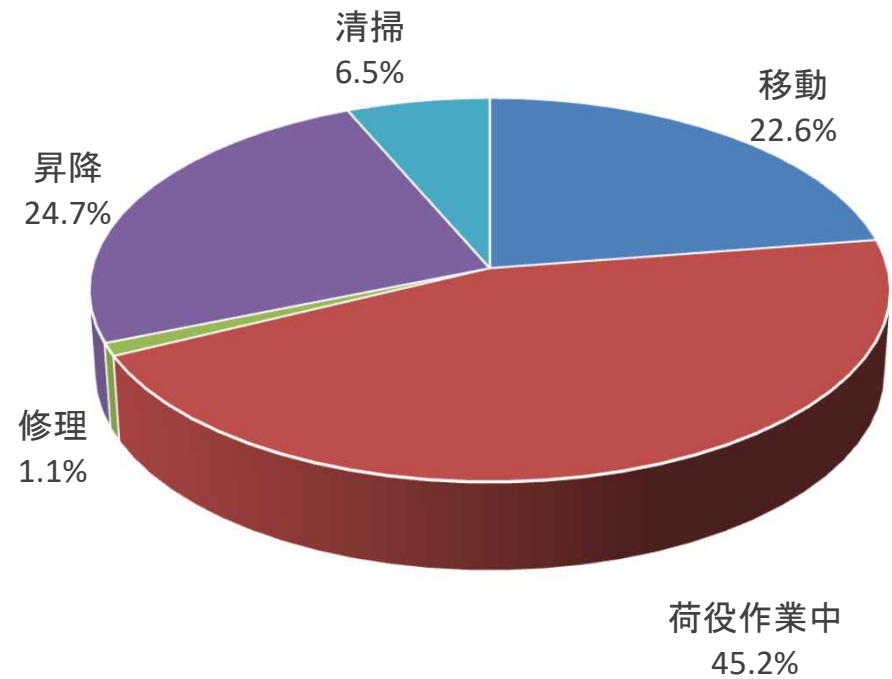


# 陸上貨物運送業における墜落災害の発生状況 (令和4年)

## 墜落場所



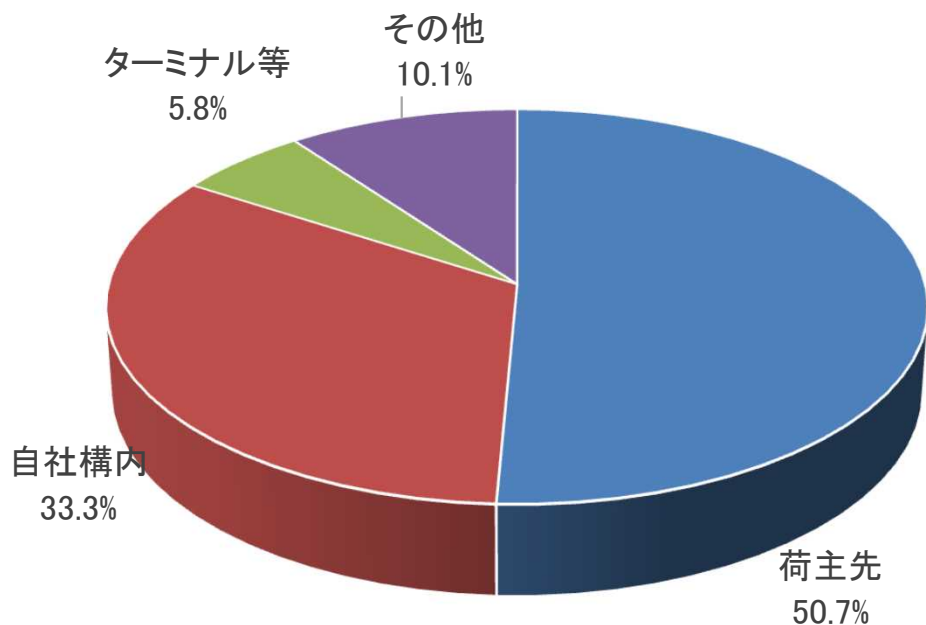
## 作業内容



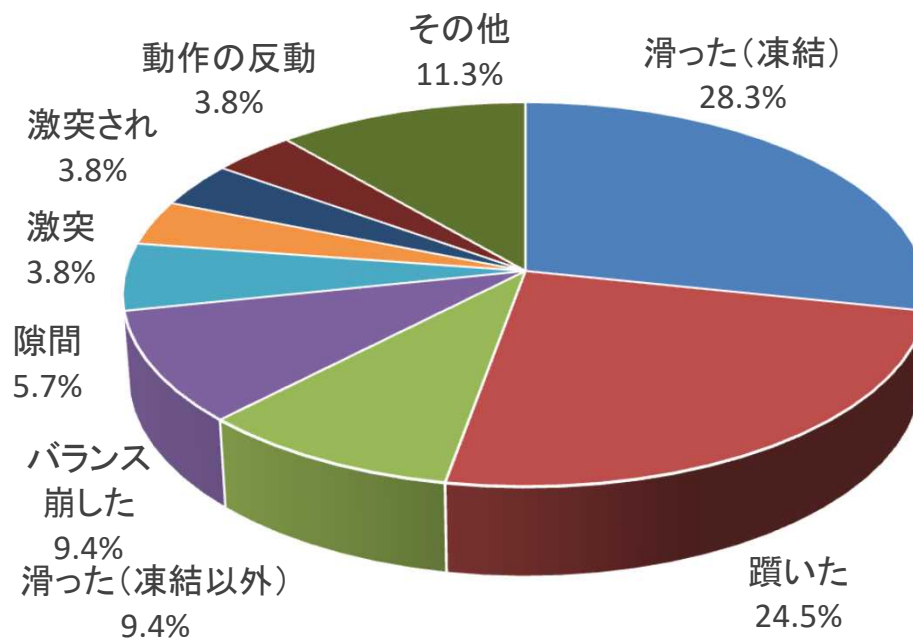


# 陸上貨物運送業における転倒災害の発生状況 (令和4年)

## 転倒場所

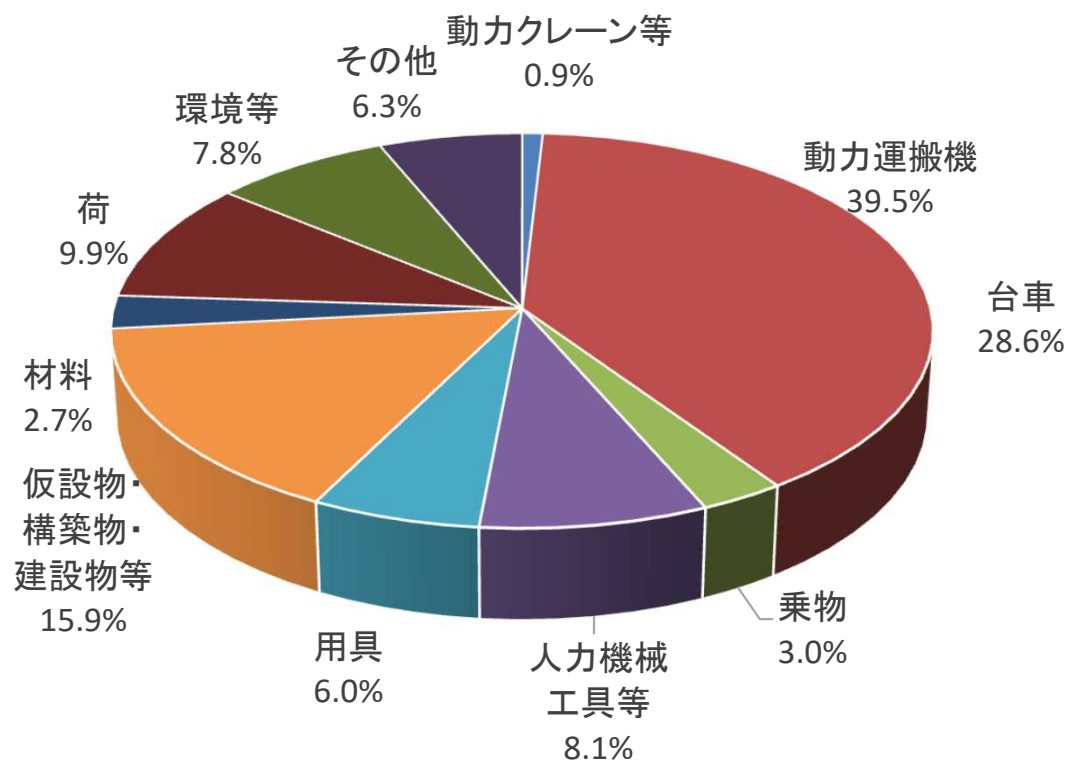


## 転倒原因等



# 陸上貨物運送業における起因物別の状況 (令和4年)

## 起因物



## 人力機械工具等の内容

